

# （世界自然遺産「うふやんばるの森」を知ってもらおうプロジェクト）

## （チーム「うふやんばる」）

### プロジェクトチームの目的

沖縄北部に広がる「うふやんばるの森」に関する歴史文化的な背景や都市部に対して森林が提供している価値、「やんばる型森林業」について知っていただくとともに、このことを通じてやんばるが生み出す木材資源の価値を向上させ、様々な人たちに対して、森林・林業等について考えるきっかけを与える。

### 解決したい課題

- ・沖縄の森林について、ユネスコや希少生物といった認識のみならず、歴史文化的背景の理解を促進する。
- ・「やんばるの森」が都市部にもたらす価値（水源・海への養分の供給源・防災の役割）についても理解を促進する。
- ・人間の経済活動と森林環境の維持のバランスについて振り返り、森林に関する俯瞰的な視野を持つ機会を提供する。

### 関連するゴール



### 活動期間

令和7年4月～令和8年3月

### おきなわSDGsアクションプランとの関係性

優先課題③

③-1

生まれ育った地域の歴史や文化等を学び、地域への愛着と誇りを持った若者が活躍する社会を実現する。

### 活動内容 及び 期待される成果

・まず第一段階として、本件に興味を示しそうな企業・学校・団体・自治体関係者などに働きかけて、視察ツアーを実施し、「うふやんばるの森（やんばるの森の中でも北部エリアの森のことを指す）」に関する様々な事柄を知る・学ぶ・体験する場を提供する。

・具体的には、①うふやんばるの森に関する事前の説明、②苗畑・森の様子（二次林、造林地の状況）・木材を加工している製材工場の見学、③ふりかえりの意見交換、を行う3時間程度の視察ツアーとする。

・近い関係者向けからテスト的にスタートし、将来的に企業向け、学校向けなどターゲットに合わせたコンテンツを用意して、例えば企業であれば研修コンテンツとして、学校であれば授業の学びコンテンツとして、やんばるの森林を考えるきっかけとなるようなスタディツアー・木工ワークショップなどへとつなげていく。

・沖縄の森林に関する歴史文化的な部分を理解したうえで、森林環境・生態系を俯瞰的に考えることが可能となる。

・都市部にとつての森林資源の価値を再認識してもらうことができる。

・うふやんばるの森の歴史・ストーリーを知ること、そのストーリーに紐づく木材資源の価値向上へとつながることができる。

・この取り組みをきっかけに興味を持った方々が、具体的に実践できる第一歩を踏み出してもらうことができる。（ボランティア、寄付活動なども含めて）

### プロジェクトチームのイメージ

